

No.3-(1)	子どもの村 活動プログラム
----------	---------------

五右衛門風呂
--------



【脱衣室】



【五右衛門風呂棟内】

<b>所要時間</b>	1～3時間	<b>活動場所</b>	五右衛門風呂棟1 五右衛門風呂棟2
<b>活動人数</b>	20名程度	<b>所員の説明</b>	無
<b>時 期</b>	4月～11月		
<b>準 備 物</b>	【薪で風呂を焚く場合、併用の場合】 軍手、新聞紙、マッチ(ライター)、(耐熱革手袋)		
<b>貸出物品</b>	【薪で風呂を焚く場合、併用の場合】 薪		
<b>概 要</b>	五右衛門風呂に入る。		
<b>特記事項</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前打合せ時に「薪で風呂を焚く」「ボイラーのお湯をためる」「併用する」の中から方法を選んでください。</li> <li>・風の強い日は薪は使用できないので、ボイラーのお湯のみで入浴します。</li> <li>・風呂釜が熱くなります。火傷をしないようにして風呂釜の中に入ってください。</li> <li>・「ボイラーのお湯をためる」場合、お湯が出るまでに少し時間がかかります。</li> <li>・足拭き用マットをかごに入れて管理事務室前に置いておきます。入浴前にかごと持って行ってください。</li> <li>入浴が終わったら、そのマットを使って床の水分をふき取り、きれいにしてください。</li> <li>・棟ごとに、風呂釜4個、カラン3個があります。</li> </ul>		

## 五右衛門風呂

## 活動内容

- (1) 止水弁の状態を確認するために、ふたを開ける。  
必ず指導者が開ける。



- (2) ふたを開けるためのフックは、洗面所下にある。  
使用後、必ず元の場所に戻す。



- (3) バルブの位置を確認する。



- (4) 薪を使う場合は、必ず水を入れてから、火を起こす。  
お湯を抜く際も、必ずかまどの始末を終えてから、お湯を抜く。  
空だき状態になると、釜が割れてしまうので、必ず守る。
- (5) 底板を沈めて、湯船につかる。

底板



- (6) お湯を抜く際は、底板をはずす。

## 五右衛門風呂

## 活動内容

- (7)風呂釜が熱くなる。  
火傷をしないようにして、風呂釜に入る。  
(8)薪を使用する場合、熱くなる場所がある。  
触らない。



危険！！

頭をぶつけやすい。気を付ける。



危険！！

- (9)入浴後、かまどの始末を終えてからお湯を抜く。  
使用後、釜、洗い場、おけ、いすをきれいに洗い、整頓する。



- (10)使用していない薪は、元の場所へ戻す。  
(11)灰は、灰かき棒で取り出す。  
灰用ブリキバケツに入れて十分に水をかける。  
灰は引率者が消火を確認し、灰置場にあるドラム缶に入れる。  
確実にふたをする。  
(12)点検後、足拭きマットをかごに入れて管理事務室前へ返却する。  
使用終了の連絡をする。